

民医連・民医労・共同組織連絡会  
2025年 新春のご挨拶

1月18日、新春の集いが開催されました。第1部は主賓と来賓から連帯の挨拶をいただき、本年における抱負と共に、私たちの運動についての「行動提起」がされました。

第二部の記念講演は、原発と能登半島被災地の復興問題をテーマとして、現在の奥能登での震災と豪雨災害から復興が進んでいない実態、地震大国日本列島における原発の危険、能登半島被災地の復興のためにできることを、学び考える講演を、落合誓子氏を招き、貴重な経験談を話していただきました。



落合誓子さんによる記念講演

参加者の声  
過去の教訓を生かして備えを

能登半島地震で被災し、原発反対運動を15年戦ってこられた落合先生のお話を伺いました。とても力強い講演で、大変貴重なお話を伺い学ばせていただきました。

能登半島地震から1年、阪神大地震から30年という年にあたり、南海トラフ地震も30年以内で80%以上の確率で起こると言われています。いっどこで地震が起こってもおかしくない状態です。災害が起こると今までの生活が一変します。過去の教訓を生かして備えていかなければならないと思います。能登半島の地震では震源地2か所が原発の予定地だったと聞き、もし原発ができていたら・・・とても恐ろしいです。原発は絶対になくさなければなりません。大切な人やみんなの命を守るには、一人一人の力が大切でこれからの事を真剣に考えなければいけないと思いました。

(じい)の家くわし 中村純子

診療所リニューアル運動 その3

建設委員会での話し合い

◎基本構想について

建替え費用だけでなく建替え後の経営・財政面も考え、経営改善と同時に、新しい建物の規模や既存も含めて考えています。

◎建物について・・・

\*新しくする診療所部分と現存の建物(診療所・生協ホール・介護事業所施設)について

\*建物の配置は、駐車場や人の動線などを考えながら、いくつもの案を論議しています。

訪問行動時のご意見

・せっかく建替えて新しくするのなら、病院にした方がいいのになあ

・すべて診てもらえるように、眼科など複数科があればいいな

・我が家に訪問に来るのはいつかなと待っていた

◎毎月増資封筒・毎月建設寄付封筒の活用

支部運営委員会、班会(3か所)、職員などで、約40名が協力くださっています。

1億円建設増資・寄付運動

◎統一行動

1月26日10時～15時  
参加11名  
(地域組員5名・職員6名)  
訪問23件  
(建設寄付2件・加入増資4件)

◎1億円建設増資寄付達成状況

1月合計  
27件 23万9千円  
総合計 501万7千円  
(目標1億円に対して  
達成率は5.02%です)

